

教育目的・教育目標

教育理念（全学）

「正しい心、知に明るい心、信じ、信じ合える心を持つ女性を育成する」

『正・明・和・信』

教育目標（全学）

次のような女性を育成することを教育目標とする。

- 1 知性、感情、意志の調和のとれた心を持つ女性
- 2 自ら正しい行動ができ、社会に貢献することができる女性
- 3 豊かな教養と専門的な学術を身につけ、生涯にわたり学習し続けることができる女性
- 4 人に優しく、丁寧で、感謝の気持ちを忘れない、礼儀正しい女性
- 5 コミュニケーションが円滑にでき、誰からも信用、信頼される女性

教育目的・教育目標（各学科・専攻）

(1) 生活文化学科

【教育目的】

幅広い教養と生活に関わる各専攻分野の知識・技術・実践力を有し、柔軟かつ主体的に社会貢献できる女性を育成する。

【教育目標】

① 食物栄養専攻

栄養士としての役割を理解し、「食」と「健康」に関する知識・技術と教養を有し、食育の推進と健康の維持増進の担い手となる人材を育成する。

② 生活文化専攻

「人」や「社会」から信頼され、幅広いニーズに対応できるビジネス実務能力、ホスピタリティマインド、教養を有し、自ら考え行動できる人材を育成する。

(2) 幼児教育学科第1部、第3部

【教育目的】

子どもに対する愛情と保育への使命感を持ち、豊かな人間性と実践力を備えた幼児教育・保育の専門家として社会に貢献できる人材を育成する。

【教育目標】

子どもの健やかな育ちを支える幼児教育・保育に関する専門的知識、技術を身につけた保育者を養成する。さらに、教育理念である正明和信の心を持ち、豊かな教養を身につけた保育者として社会に貢献できる人材を育成することを教育目標とする。